

さあ、夏休み！

校長 小菅 みちる

1学期も終わりに近づき、いよいよ夏休みです。普段はできないことに挑戦したり、家族や友達と充実した時間を過ごしたり、一人ひとりが自分を成長させる貴重な40日間です。「何をしようかな」と考える時間も楽しみの1つですね。同時に、「誰かのためにできることはないかな」という視点をもって過ごしてほしいと思います。

夏休みが終わると、本校では恒例の「石中フェスティバル」、通称「石フェス」を開催します。この行事は、本校の生徒が中心となり、小学生や地域のみなさまを学校へお迎えし、部活動体験や様々な企画を通して、石川台中学校の魅力を知っていただくイベントです。

石中フェスティバルのコンセプトは、「おもてなし」です。「おもてなし」とは、ただ親切にすることではありません。相手に喜んでもらうために、「何をすれば楽しんでもらえるだろう」「安心して過ごしてもらうにはどうしたらよいだろう」と相手の立場になって考え、行動することです。笑顔であいさつすることも、わかりやすく案内することも、困っている人に声をかけることも、すべてがおもてなしにつながります。

石フェスは、生徒のみなさん一人ひとりがお客様を迎える「学校の顔」です。それぞれの立場で工夫を凝らし、「来てよかった」「石川台中学校ってすてきな学校だな」と感じていただけたら一日にしてほしいと願っています。

そのためにも、この夏休みは地域との関わりを大切にしてください。自治会の盆踊りや防災訓練、大田区民ホールアプリコや大田区民プラザで行われる中文祭東京大会など、様々な行事が予定されています。こうした行事には、多くのボランティアの方々の支えがあります。会場の準備や片づけ、案内、見守りなど誰かが進んで力を貸しているからこそ、安全に、そして楽しく有意義に行うことができます。

ボランティアは、「困っている人を助けるため」だけではありません。地域の人とつながり、自分たちの住む街をよりよくする活動でもあります。そして、人のために行動した経験は、必ず自分自身の成長につながります。「ありがとう」と言われた喜びや、人の役に立てたという実感は、何にも代えがたい財産になるのです。

石フェスのおもてなしの心も、その他で行うボランティア活動も、その根底にあるのは「相手を大切に思う気持ち」です。この夏休みに、ぜひその気持ちを育て、2学期はさらに成長したみなさんと一緒に、最高の石フェスをつくり上げていきましょう。

みなさんにとって、安全で充実した、そして心豊かな夏休みになることを願っています。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・き り と り・・・・・・・・・・・・・・・・

成長を感じた合同移動教室

石川台中学校特別支援学級 A 組は、6月24日（水）から26日（金）にかけて長野県の野辺山に区内の特別支援学級5校と一緒に合同移動教室に行きました。

1日目はリニア見学センターで時速500キロのリニア中央新幹線の走行試験を実際に見ることができました。通過するときは一瞬のため、リニア中央新幹線のスピードに圧倒されました。この日の夜は、学校紹介で「夢の世界を」の合唱を発表しました。音楽の授業でたくさん練習した成果を十分に発揮して、たくさんの拍手を各学校からいただきました。

2日目は高根クラインガルテンに行き、ほうとう作り体験をしました。4つの班に分かれ、小麦粉に少しずつ水を加えながら、班のメンバーで交代しながら、大きな塊になるまでこねました。最後にのし棒で何度も平らに伸ばして、包丁できってめんを自分たちで完成させました。その日の昼食は自分たちの作っためんが入ったほうとうをお腹いっぱい食べました。この日に予定されていたキャンプファイヤーは雨の為、講堂でキャンドルサービスに変更になりましたが、火の神様から石川台中学校の代表の火の守の生徒が「成長の火」と「団結の火」をいただき、ろうそくに点火することができました。5校でやったフォークダンス「マイムマイム」もとても盛り上がり、楽しい活動になりました。

3日目は解散式がありました。石川台中学が担当だったので司会、代表挨拶、お礼の言葉と3名の生徒が全体の前で堂々と話をすることができました。この日は雨でしたが予定通り、滝沢牧場で牧場体験をしました。普段見慣れない馬の背中に一人ひとりがブラシをかけました。怖がることなく、お馬さんが気持ちよい顔をしていました。手の平にえさをもって、ヤギにえさをあげることもできました。また、トラクターに乗り、でこぼこ道を車体が大きく揺らしながら牧場を一周しました。昼食のお弁当を食べ終わると、楽しみにしていたソフトクリームがまっていました。牧場で食べるソフトクリームの味は格別でした。

2泊3日の合同移動教室を通して、生徒同士が学年をこえて親睦を深めたり、時間をしっかり守って行動したりと成長を感じることができました。また、一人ひとりの良いところを見れたり、見つけることもできました。これからの学校行事でもしっかり取り組み、大きく成長してほしいと思います。ご家庭の協力も得て充実した移動教室になりました。



職場体験を終えて

7月1日（水）～3日（金）の3日間にかけて、第2学年B・C組のみなさんが職場体験学習に行ってきました。この職場体験当日を迎えるにあたって、1学期から様々な進路学習を行ってきました。まず始めに「ライフプランを考えよう！」と題して、自分の将来に見通しをもてるように人生設計について考えました。次に、「自己分析」を行い様々な職業に関する適正について考えたり、「働いて収入を得る」という現実的な問題について考えたりしました。そして、その集大成として「3日間の実習」を終えました。

実社会で働く多くの方々に会い、「共に働く」という体験を通じて将来について考えを深める貴重な体験となりました。「普段利用しているお店に、こんな苦労があるとは知りませんでした。」や「大変だったけど、終わった後には達成感みたいなものがありました！」など、働くことの大変さと、収入だけではない、やりがいや達成感を感じることができました。ぜひ、この貴重な経験を糧に、自分の将来について考えを深めていけるよう心より願っています。

◆ご協力いただいた各事業所様◆

受け入れていただいた各事業所様には、事前訪問や受け入れ準備、当日の体験活動など、多くのご協力を頂きました。この場を借りて感謝申し上げます。

ペットの専門店コジマ、さつき濃 神谷園、シャトレゼ雪が谷大塚店、このえ南千束保育園
セブンイレブン大田区石川町2丁目店、セブンイレブン東雪谷中原街道店
アルプスアルパイン、スギ薬局、レコードブッククロス洗足池、プレザングラン南雪谷
通所ラボ GOEN、好日苑デイサービスセンター、大田区立田園調布本町児童館
大田区立洗足池図書館、アスクゆきがや保育園、Haru and haru、焼肉弘城
京浜ゴルフクラブ、KOO-rin、ユニオンワークス、田園調布消防署、蒲田警察署
佐々木久美子社会保険労務士事務所（順不同）（敬称略）

★ 学校改築ニュース ★

学校改築に向けて、校庭の体育倉庫やプール、プール更衣室等がすべて解体されました。図書室や音楽室として使用していた校舎の西側部分の取壊しも進み、広大な新校舎の建設用地が整備されています。

3階美術室前
バルコニーより
（7月9日）



【学校だより6月号 保護者感想など】

何人かの保護者の方からコメント等いただきました。ありがとうございました！！

〇つい先日、部活動保護者会で「未経験なのでよろしくお願いします。」とご挨拶したような気がしますが、気が付けばもう引退試合。時が過ぎる早さに驚いています。3年生の成長ぶりには本当に驚かされ、感動しました。3年生の皆さん、本当にお疲れさまでした。1・2年生の皆さんも、あっという間に過ぎてしまう部活動の時間を大切に、仲間と共に思い切り楽しんでください。校長先生、お忙しい中、試合にお越しいただきありがとうございました。試合前日から息子は「校長先生がきてくださるって！」と興奮気味に話しており、とても嬉しそうでした。

→【校長から】こちらこそ、応援に行けてうれしかったです。いろんな部活動の大会の応援に行かせていただきました（全部に行かれず、ごめんなさい！）が、勝敗に関係なく、それぞれ3年生の「思い」がしっかりと伝わってくる試合ばかりでした。保護者のみなさま、陰になり日向になり支えてくださり、ありがとうございました。3年間、本当に、あっという間に過ぎてしまいますね。1・2年生が、先輩たちを見てたくさん学びとってくれることを願っています。

◇表彰の記録◇

◆バドミントン部

令和8年度 大田区中学校バドミントン選手権大会

男子団体 3位

女子団体 7位

令和8年度 大田区中学校バドミントン選手権大会

男子シングルス 優勝 3年生

男子ダブルス 準優勝 3年生

令和8年度 東京都中学校バドミントン選手権大会Aブロック予選

男子団体 優勝

男子シングルス 5位 3年生

男子ダブルス 準優勝 3年生

※男子団体及び男子ダブルスは都大会出場

未来のことを考えよう

進路コーナーができました

3年生の教室に近い2階のエレベーター脇に進路コーナーがあります。高校の紹介リーフレットや学校説明会等の情報、高校入試問題集などが置いてあり、生徒が自由に利用することができます。ぜひ、お立ち寄りください。

